ふるさと歴史散歩

〔第74回〕 道隆寺⑰

道隆寺は府中町で最も古い名刹（寺）であるため、「伊勢女」に関する縁起口伝書が残されている。

府中町重要文化財保護協会『安芸府中の文化』第五集の中に、小林利宣「町の歴史」があり、この中の「民話二題」に三種類の「伊勢女」の話が記録されている。第一は、道隆寺に残された江戸時代の宝永七年（1710）寅三月の紀年銘のある「木版」による「安芸国府道隆寺本尊略縁起」（以下、「略縁起」）。第二は、同じく江戸時代の安政四年（1857）に上梓（出版）された二宮五礼著『芸備名取合』（以下、「名取合」）のもの。第三は、菅原守編『芸州府中荘誌』昭和七年（以下、「府中荘誌」）の話がある。これらの話は微妙に異なるが基本的には同じである。以下、何回かに分けて順を追って紹介する。

第一の「略縁起」は、今から約300年前に版刻されたものであり、文章が長いので原文にはない句読点を適当に入れた。

「当寺本尊みすじのうちに安置し奉る薬師如来は、弘法大師の御自作大同元年の開基にて、其の砌は府白山無量寿院薬王寺と号す。いつの此よりか破壊に及本堂一宇残りし此も破れ戸びら落、本尊薬師如来、雨露にさらされ玉う時、一條院の御宇正暦年中、九條家摂政関白道隆公、七堂伽藍を建立し玉う。其由来を尋ぬるに、里民集り早苗取る中十五才の童女いせ、五月雨に仏のぬれ給ふを見て悲しむ余りに自ら着たる竹の皮笠を仏にきせ奉り其身はいたくぬれながら終日田を植取らる骨にも通らんと覚ゆ暮に、直様我屋に帰る時少しもぬれず、みめかたち瑠璃の光りあらわれよき美女になりぬ。其此当国は九條家の領地などにて有しにや又は如来の霊験ゆえにや道隆公此女を都へ召上らせる容色誠に無双なれば、いともかしこく公常に御寵愛なるによろこべる気色もなく唯物思うすがたなれば公あやしみ古郷に何をか思う望みあらん事は遂げえさせんとなり時に、右霊仏のよしをぞ言上し玉ひしかば、公感じ給ひ即伽藍を建立し、寺領寄付し給ひて桑多山安芸院道隆寺とて改号なりぬ。（以下略）」

府中町文化財保護審議会会長　横田　禎昭

道隆寺（現在）

弘法大師像

環境センターからのおしらせ

正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター　☎286－3266

ごみの特別収集

午前8時30分までにごみステーションに出してください。

1月11日（月／祝）	北部	普通ごみ（月・木曜日地区）
	南部	有価物（月曜日地区）
2／11（木／祝）	北部	普通ごみ（月・木曜日地区） 埋立ごみ・有害物（第2回目木曜日地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第2回目木曜日地区）
	南部	埋立ごみ・有害物（第2回目木曜日地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第2回目木曜日地区） 大型ごみ（浜田２丁目・柳ケ丘1～40番） ※有価物収集は行いません。

◆環境センターへのごみの持ち込みは受け付けていません。

有価物の収集は

有価物（新聞、雑誌、ダンボール、布、ビン、缶、金属類）は、再資源化等のため、品目別に順番に収集しています。

すでに収集が終わっている品目は、後から出さないでください。みなさんのご協力が必要です。

環境センターへのごみの持ち込み

年始は、１月４日(月)から平常どおり業務を開始します。年始はたいへん込み合いますので、時期をずらすようにご協力をお願いします。持ち込みは、ごみステーションに出す要領で分別してください。

受付時間　月～金曜日まで。（祝日・年末年始を除く）
午前９時～11時30分、午後１時～３時30分【時間厳守】

庭木を剪定したら

庭木を剪定した枝は50cm以下に切って、30cm以下に束ねて搬入してください。小さな枝、草や葉は中身の見える袋に入れて搬入してください。